

# 経済学研究科「修士論文提出予定届」

2007年3月修士課程修了予定者は、修士論文提出予定届用紙(事務所で交付)を11月7日(火)正午(厳守)までに提出して下さい。

## 注意

1. 博士課程の推薦入試を希望する者は、必ずAを選択してください。  
Bを選択した場合、博士課程の一般入試のみ受験可能となります。
2. 修士論文A・Bの選択は後日変更できますが、修士論文題目と邦文/英文の選択は変更できません。
3. 副題を付けて論題を絞り込むことは避けてください。
4. この予定届を提出して論文を提出しなくても差し支えありませんが、予定届を提出せずに論文を提出することはできません。

< 修士論文提出期限 >

**2007年1月10日(水)17:00(厳守)**

1. 修士論文および修士論文概要書は、正1部・副2部を同時に提出して下さい。
2. 論文作成要領は、講義要項の163ページを参照して下さい。

以上

2006年10月2日 大学院経済学研究科

2006年度 3月修了予定者『修士論文提出予定届』

大学院経済学研究科長  
永田 良 殿

学年		学籍番号	
氏名			印

下記により修士論文を提出する予定です。

論文書式 選択する ものを で囲んで 下さい。	種別	A	B
	言語	日本語	英語
論文題目  (選択した言語で書いて下さい。)			

年 月 日

研究指導教員名
印

(注)

1. 博士課程の推薦入試受験を希望する場合、種別はAを必ず選択してください。
2. Bを選択した者は、博士課程の一般入試のみ受験可能となります。
3. 提出済の「修士論文研究計画書」の内容は、今回の届けで修士論文A・Bの選択について変更できますが、修士論文題目および邦文・英文の選択については変更できません。
4. 副題を付けて論題を絞り込むことは避けてください。
5. この届を提出して修士論文を提出しなくても差し支えありませんが、未提出の場合は修士論文は受理されません。

\*\*\*\*\*

アンケート：博士後期課程入試受験希望者は、下記に受験外国語を記入してください。

語
---